

図書・雑誌を探す

雑誌論文検索データベース

🌐 [CiNii Articles](http://ci.nii.ac.jp/) <<http://ci.nii.ac.jp/>>

学術雑誌論文・記事を中心としたデータベース。一部全文閲覧が可能。

📄 [magazineplus](#) <[データベース・ジャーナル一覧](#)>

一般雑誌論文・記事を中心としたデータベース。

雑誌論文の検索例 ◆CiNii Articles「[鎌倉幕府 守護](#)」で検索→23件(2014/02/06現在)

📄 「[鎌倉幕府検断体制の構造と展開](#)」 西田友広『[史学雑誌](#)』111(8), 1-32, 144-143, 2002-08-20
※収録雑誌所蔵あり。

📄 「[鎌倉幕府「守護」設置の目的-「奥郡」と「陸奥所」の検討を通して](#)」

鈴木國弘『[史叢](#)』(76), 30-53, 2007-03 ※Web公開論文。

その他の情報源

その他にも色々な情報源があります。

データベース/Webサイトの一例

🌐 [国立公文書館](http://www.digital.archives.go.jp/) <<http://www.digital.archives.go.jp/>>

国立公文書館所蔵の特定歴史公文書の目録情報が検索できる。
その他、重要文化財、国絵図などのデジタル画像を閲覧できる。

🌐 [近代デジタルライブラリー](http://kindai.ndl.go.jp/) <<http://kindai.ndl.go.jp/>>

明治以降に刊行された図書・雑誌の一部資料をデジタル資料として公開。
キーワード、テーマ、条件指定の詳細検索から検索が可能。
貴重書等のデジタル化資料の検索・閲覧ができる『[古典籍資料](#)』へのリンクあり。

🌐 [東京大学史料編纂所](http://wwwap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/db.html) <<http://wwwap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/db.html>>

古代から明治維新までの前近代日本史資料に関する研究所。大日本史料をはじめ、史料の書誌情報に関する検索が可能。
くずし字辞典、画像検索をはじめとする各種データベースを多数収録。

🌐 [国文学研究資料館](http://www.nijl.ac.jp/) <<http://www.nijl.ac.jp/>>

日本文学に関する研究機関。各種データベースを多数収録。
『[日本古典籍総合目録データベース](#)』では、書誌・所在情報の検索が可能。

🌐 [独立行政法人国立文化財機構](http://www.emuseum.jp/) <<http://www.emuseum.jp/>>

『[e国宝](#)』データベースは東京、京都、奈良、九州の4つの国立博物館が所蔵する
国宝・重要文化財のデジタル画像の閲覧が可能。所蔵館情報や文化財の解説あり。
各博物館・研究所へのリンクがあり、各機関のデータベースが利用可能。

相互利用

本学に所蔵されていない場合は、他大学の所蔵資料を利用することができます。
詳しくは「[相互利用](#)」(調べ方案内)を参照してください。

日本史

下調べ

百科事典/辞・事典データベース

百科事典は、あらゆるテーマ(分野)について解説した資料です。
テーマの概要や関連するキーワードを調べる時に役立ちます。
百科事典は、図書館2階中央レファレンスブックコーナーに置かれています。

百科事典/辞・事典データベースの一例

📖 『[日本大百科全書](#)』(小学館 1984-1994)地下書庫B2-3 31/043685/25/-17
17巻p837「日本」の「歴史」

📄 [JapanKnowledge](#) <[データベース・ジャーナル一覧](#)>

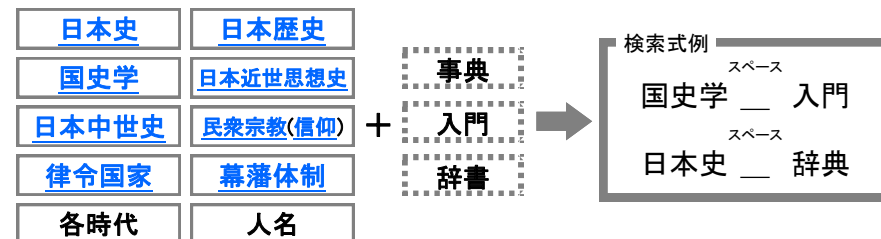
『日本大百科全書』・『国史大辞典』・『日本歴史地名大系』など辞書・事典を中心に
収録したデータベース。全文閲覧が可能。

◆「日本史」で検索→37件(2014/02/06現在)

キーワード

本学OPAC(蔵書検索)やデータベースを検索する際は、キーワードを組み合わせ
て必要な資料を探しましょう。また、詳細検索画面から、条件を絞り込むことで検索
結果が変わります。

本学OPACでの検索については、「[図書館サービス](#)」(調べ方案内)を参照してくださ
い。



※人名や時代などの固有名詞もキーワードになります。

織田信長、江戸時代など

入門書・参考図書を探す

P.1

キーワード
下調べ

入門書

入門書は、特定の分野の全体像や基礎知識について書かれています。

入門書の一例

📖『**日本社会の歴史**』 網野善彦(岩波書店 1997)図1F 000/36/-500-501-502
全3冊。日本列島における人間社会の歴史について、12の時代に分けて解説。

📖『**一冊でつかむ日本史**』 武光誠(平凡社 2006)図1F 000/46/-322
文明と科学を軸に、各時代・世界の視点から日本の歴史を解説。

📖『**もういちど読む山川日本史**』 (山川出版社 2009)図1F・学生選書 SSPJ/②G62
高校の日本史教科書を一般読者のために書き改めた通史。
簡潔に日本歴史の全体像を示す。巻末に「日本史年表」、「索引」あり。

📖『**地方別・並列日本史**』 武光誠(PHP研究所 2010)図1F 000/39/-672
日本列島を10分割し、地図を多用しながら各地域の歴史を解説。地域別の歴史から、
日本歴史の全体像を知ることができる。巻頭に「地方別・並列日本史 早見表」あり。

参考図書

参考図書は、用語や事柄を調べるための資料です。
タイトルに「辞書」や「事典」と入っていたり、図書館2階中央レファレンスブックコーナー
にも置かれています。

P.3

図
書
誌

参考図書の一例

📖『**国史大辞典**』 (吉川弘文館 1979-1997)図2F・レファレンスブック 210.033/Ko53
総項目数約54000、日本歴史の全領域を網羅した日本史最大規模の辞典。
各項目末に「参考文献」あり。別巻には「索引(史料、地名、人名、事項)」を掲載。

📖『**日本史分類年表**』 (東京書籍 1984)図2F・レファレンスブック 210.032/Ku98
政治、産業・経済、社会・風俗、文化・人物の4分野を更に45項目別にまとめた年表集。
各項目ごとに、関連事項や解説、参考文献が掲載。巻末に「年号対照表」あり。

📖『**日本史事典**』 青木和夫ほか(平凡社 1992-1994)図2F・レファレンスブック 210.033/A53
現役の専門家2700名による最新の研究成果を踏まえた事典。各項目末に「参考文献」あり。
図版約4000点を掲載の他、第7巻には「索引(五十音、漢字、欧文)」、「記念対照表」、
「官職唐名・異称一覧」、「主要叢書一覧」あり。

📖『**朝日日本歴史人物事典**』 (朝日新聞社 1994)図2F 281.03/A82
神代から大正時代までの外国人を含む11300人を対象とした日本史人物事典。
各項目末に「参考文献」あり。巻末に「天文学の時代～大正・昭和期略年表」、
「基本参考文献」、「索引(人名、人名漢字画引き、欧文人名、事項)」あり。

P.4

そ
の
他
の
文
情
報
源

図書・雑誌を探す

P.1

キーワード
下調べ

図書館には、分野ごとに資料が置かれています。
資料を探す時は、直接書架に行くか、本学OPACで検索しましょう。
2つの方法を組み合わせることで、より多くの資料を探すことができます。

図書

検索する時は、テーマやキーワードをある程度限定すると効果的に検索できます。

図書の検索例(本学OPAC) ◆:「[鎌倉幕府](#)」(出版年:2000年～)で検索→37件(2014/02/06現在)

📖『**源頼朝と鎌倉幕府**』 上杉和彦(新日本出版社 2003)図2F 210.42/U47

📖『**鎌倉幕府軍制と御家人制**』 高橋典幸(吉川弘文館 2008)図2F 210.42/Ta33

P.2

入
門
書

叢書/シリーズの一例

📖『**大系日本国家史**』 原秀三郎ほか(東京大学出版会 1975-1976)図2F 210.1/H31
全5冊。古代・中世・近代・近世の4つに時代に分け、それぞれの専門家が日本の国家
形成・歴史的特質を具体的に解説。

📖『**岩波講座日本通史**』 朝尾直弘ほか(岩波書店 1993-1996)図2F 210.1/A88
全21巻別冊4巻。原始古代から現代まで日本列島を中心とした歴史の全過程を説明。
『[日本通史](#)』の前進『[日本歴史](#)』も参照。

P.3

専
門
誌
図
書

テーマの書架に行って探す

図書には、内容によって分類記号が付与されています。
関連する資料が置いてある書架に行って、どのような資料があるか確認してみましょう。

分類記号	121	210～219	281	322.1～322.19
内容	日本思想史	日本史	各国・各地域の列伝	法制史

雑誌

雑誌は、定期的に発行され、複数の論文・記事が掲載された資料です。
図書よりも情報が早く、過去の研究成果を調べる時にも役立ちます。

P.4

そ
の
他
の
文
情
報
源

雑誌の一例

📖『**大谷大学史学論究**』 (大谷大学文学部史学科)図1F 60/02454

📖『**史学雑誌**』 (史学会)総合研 60/03506